

2014年度アジア政経学会西日本大会のご案内

アジア政経学会会員各位

2014年度西日本大会は11月29日(土)に京都大学(吉田キャンパス)にて開催いたします。

今回の大会では、共通論題として、「現代アジアにおけるグローバル化と排他的ナショナリズム」を企画しました。いまの世界中で現れているグローバル化の進展と排他的ナショナリズムの高揚、という組み合わせをどのように理解することができるのか。アジアにおけるこの問題をインド、中国、タイ、インドネシアの専門家に議論をいただきます。また、午前の部と午後1の部では自由論題4つ(「中国と近現代史」、「経済と農村・土地」、「中国と国際関係」、「経済発展と技術・ガバナンス」)と分科会2つ(「州政治と連邦政治：インド新政権の統治能力を考える」、「アジアにおける企業と経済開発：企業レベルデータによる計量的アプローチ」)が用意されております。

大会の企画・準備を進めるに当たり、学会理事長をはじめ、研究企画委員の理事の皆様から多大なご支援をいただきました。これらのご支援に対し厚く御礼を申し上げます。実行委員会として、精一杯の努力をする所存です。至らない点は何卒ご寛容のほどをお願い申し上げます。

皆様のご参加をお待ち申し上げます。

アジア政経学会西日本大会企画委員会

研究企画担当理事：三重野文晴(京都大学)、高橋伸夫(慶應義塾大学)

実行委員会：三重野文晴(実行委員長)、中溝和弥(実行委員長代行)、岡本正明、中西嘉宏、矢野剛
(以上、すべて京都大学)

◆実行委員会連絡先

〒606-8501 京都市左京区吉田下阿達町46 京都大学東南アジア研究所 三重野文晴研究室

TEL&FAX: 075-753-7311

E-mail:大会専用アドレス: jaas-west@[@]npo-ochanomizu.org([@]を@に置き換えてください)

実行委員会アドレスmieno-lab@[@]cseas.kyoto-u.ac.jp([@]を@に置き換えてください)

お知らせ

1. 会場

京都大学 吉田キャンパス-本部構内、法経東館(下記地図の5番の建物)
建物へは正門または百万遍(北西角)からのアクセスが便利です。

2. アクセス

最寄駅

- 京阪電車、出町柳駅から徒歩15分、またはバス(201, 17系統)約10分、
- 京都市営地下鉄、今出川駅からバス(201, 203系統)約15分、タクシーで約10分

この2つの経路が便利です（いずれも百万遍行き）。他に、JR京都駅、京阪電車、京阪三条駅などからのバスもあります。

なお、開催日は紅葉シーズンで公共交通機関は渋滞が予想されますので、市内の離れた場所からのタクシー、バスの移動には時間がかかる可能性があります。できるだけ上記2経路で来場されることをお勧め致します。

3. 昼食について

大会当日は、学内の生協のレントランが営業しています。また、キャンパス北西がわの百万遍周辺には食事のできるレストラン、カフェがたくさんあります。本大会ではお弁当の手配は行いません。

4. 託児室の設置

小さいお子様を連れて参加される会員のために、会場内に託児サービスを用意します。ご希望の方は、**11月19日(金)**までに大会実行委員会メールアドレス: mieno-lab@[cseas.kyoto-u.ac.jp]([@]を@に置き換えてください)に申し出て下さい。

5. パソコン(PC)・可搬記憶媒体(USB)

各会場にプロジェクターに接続されWindowsパソコンが備え付けられています。パワーポイント等をご利用になる報告者は、できるだけUSBにファイルを入れてお持ちいただき、事前に動作確認をしていただけますようお願い申し上げます。

6. 報告者へのお願い（自由論題、分科会）

当日会場で資料等を配布される場合は、必要部数(20-30部程度)をコピーの上でご持参ください。

2014年度アジア政経学会西日本大会プログラム

開催日：2014年11月29日（土）

会場：京都大学 吉田キャンパス（本部構内、法経東棟(建物5番)）

主催：一般財団法人アジア政経学会

共催：京都大学

プログラム

*以下のプログラムは10月27日時点における暫定版です。司会者、報告者、討論者、会場には変更が生じる場合があります。

09:30 受付開始（1階入口ロビー）

09:30 - 18:00 託児室（2階、201演習室）

10:00 - 12:00 自由論題（1階101 - 106演習室）

12:00 - 15:00 自由論題および分科会（1階101 - 106演習室）

15:15 - 17:45 共通論題（2階みずほ講義室）

18:15 - 20:00 懇親会（地下1階みずほホール）

【午前：自由論題】 10：00-12:00

自由論題1 中国と近現代史 10：00-12:00

司会兼討論：田中仁田中仁（大阪大学）

報告1：高橋祐三（東海大学）

「1930～40年代中国重慶における民主・憲政・救国論争：民主諸党派を中心として」

報告2：大田千波留（長崎県立大学）

「記憶とノスタルジア：広東省G市における毛沢東記念品を事例として」

報告3：団陽子（神戸大学・大学院）

「日本残存艦艇の分配と国民政府の対日賠償要求：冷戦形成過程における米ソの駆け引きの中で」

討論：石川禎浩（京都大学）

自由論題2 経済と農村・土地 10：00-12:00

司会兼討論 梶谷懐（神戸大学）

報告1：王佳（九州大学・大学院）

「中国の住宅価格にバブルが存在するか：省別のパネルデータを用いた実証分析」

報告2：呉青姫（神戸大学・研究員）

「中国農村におけるリスクシェアリング」

報告3：山田 祐樹久（京都大学・大学院生）

「ベトナム紅河デルタ農家の市場化対応と合作社の構造変化：安全野菜生産村を事例に」

討論：伊藤順一（京都大学）

自由論題3 経済発展と技術・ガバナンス 13：00-15:00

司会兼討論：三重野文晴（京都大学）

報告1：美甘信吾（信州大学）

「東南アジア諸国の経済ガバナンスは改善されているか：フィリピンとタイの金融ガバナンスの比較研究」

報告2：卫娣（Wei Di, 同志社大学・大学院生）

「中国における技術移転戦略：旧ソ連からの技術移転を中心に」

討論：丸川知雄（東京大学）

【午後1：自由論題・分科会】13:00－15:00

自由論題4 中国と国際関係 13：00-15:00

司会兼討論：高橋伸夫（慶応義塾大学）

報告1：チュイデンブン（桐蔭横浜大学）

「中国の膨張とどう向き合うべきか—弁証法で国際政治の行方を追う—」

報告2：柴田哲雄（愛知学院大学）

「習近平の外交政策の原像」

報告3：兪敏浩（名古屋商科大学）

「中国におけるグローバル・ガバナンス論に対する—考察—政策志向のシンクタンクの議論を中心に」

討論：浅野亮（同志社大学）、今野茂充（東洋英和女学院大学）

自由応募分科会 州政治と連邦政治：インド新政権の統治能力を考える13:00-15:00

司会：吉田修（広島大学）

報告1：志賀美和子（専修大学）

「ヒンドゥー・ナショナリズムとタミル・ナショナリズムの相克？：タミル・ナドゥ州政治再考」

報告2：三輪博樹（中央大学）

「『良い統治』をめぐる有権者の意識と政党政治：アーンドラ・プラデーシュ州とテランガーナ州の事例から」

報告3：北川将之（神戸女学院大学）

「カルナータカ州の留保制度と政治」

討論：近藤則夫（アジア経済研究所）

企画分科会 アジアにおける企業と経済開発—企業レベルデータによる計量的アプローチ—

(京都大学アジア経済発展論研究会共催) 13:00-15:00

司会：巖善平（同志社大学）

報告1：藤森梓（大阪成蹊短期大学）

「インド製造業における海外直接投資のスピル・オーバー効果：企業別マイクロデータを用いた実証分析」

報告2：ヴィサテップ・スクサバン（京都大学）

「Entrepreneurial Human and Social Capital in Vietnam's Small Businesses」

報告3：矢野剛（京都大学）

「Efficiency of Trade Credit and Bank Finances: An Ethnic Minority Area in China」

【午後2： 共通論題】 15:15 – 17:45

共通論題 現代アジアにおけるグローバル化と排他的ナショナリズム 15:15 – 18:00

司会：巖善平（同志社大学）

報告1：中溝和弥（京都大学）

インド：「経済成長と宗教ナショナリズム：2014年総選挙から見たインド社会」

報告2：本名純（立命館大学）

インドネシア：「インドネシア2014年選挙におけるプラボウォの挑戦」

報告3：玉田芳史（京都大学）

タイ：「グローバル化を無視する脱民主化闘争」

報告4：江藤名保子（慶應義塾大学）

中国：「改革開放に埋め込まれた中国ナショナリズム」

討論者：藤原帰一（東京大学）、松里公孝（東京大学）

懇親会 18:15 – 20:00 （地下1階、みずほホール）

Call for Papers for the 2014 Autumn Conventions of the Japan Association for Asian Studies

The 2014 Autumn Conventions of the Japan Association for Asian Studies will be held at National Defense Academy on October 18, 2014 and at Kyoto University on November 29, 2014. The Conference Organizing Committee (COC) of JAAS welcomes the proposals for individual presentations and organized panels from JAAS members.

Individual presentation: The speaker will submit a paper and is offered a chance to present it within around thirty minutes. The COC will organize sessions by selecting two or three presentations with similar or related topics and nominating the chairperson and commentators from JAAS members.

Organized panels: A panel usually consists of a chairperson, two or three presenters, one or two commentators. Two hours will be allotted to the whole panel. Due to time constraint, the total number of presenters and commentators must not exceed 4.

The deadlines for submitting a proposal for individual presentations and panels are as follows:

Convention at National Defense Academy: August 9

Convention at Kyoto University: August 16

Applicants for the Individual Presentations should be a member of, or applying for membership to JAAS until the date of presentation. Applicants for the Organized Panels should be a member of JAAS at the time of application.

Please note this membership condition and proceed to the following step. Those who wish to submit a proposal must download the submission form from JAAS website, and fill and send it to the conference organizing committee by e-mail.

The following items must be written in the submission form:

- Individual presentations:
 1. Name, affiliation, contact address, and membership status of the applicant.
 2. Title of the presentation.
 3. Abstract (within 200 words).

Submission form for individual presentation

Presenters at National Defense Academy must submit a full paper (in Word format) with around ten A4 pages, including references, tables, and figures before September 13, 2014. And presenters at Kyoto University must submit a full paper in the same manner before October 18, 2014. The submitted papers will be converted in PDF format and posted on JAAS website for several weeks before and after the Conference, and will be made downloadable only by JAAS members.

- Organized panels:
 1. Name, affiliation, contact address, and membership status of the applicant.
 2. Title of the panel.
 3. Abstract (within 200 words).
 4. Contents of the panel. (Name, affiliation, membership status of the chairperson, presenters, and commentators.)

Submission form for organized panels

Presenters of the panels are recommended, though not required, to submit a full paper, which will be

posted on JAAS website in the same manner with papers for individual presentations. The volume and the time of submission for the papers are the same with the case of individual presentations.

Conference Organizing Committee of JAAS

TAKAHASHI Nobuo

Institute of East Asian Studies, Keio University 2-15-45 Mita, Minato-ku, 108-8345, Tokyo, Japan

2013年度アジア政経学会西日本大会のご案内
2013年11月9日

アジア政経学会会員各位

2013年度西日本大会は、11月9日(土)に大阪市立大学（杉本キャンパス）にて開催されます。今回の大会では学会創設60周年記念行事の一つとして、共通論題「境界を越えるアジア研究」を企画しました。アジア研究のアプローチの新しいトレンドについて、日本に直接関わる素材をもとに議論することを試んでいます。本企画は会場となる大阪市立大学の人材・予算ともに多大なる支援をいただいで実現したものです。午前の部では自由論題1つと分科会2つが用意されています。午後の部には共通論題のほか、記念講演のあとに自由論題2つが企画されております。午前のセッションが普段より30分ほど早めに開始される予定であることにご注意下さい。

大会の企画・準備につきましては、学会理事長をはじめ、研究企画委員の理事の皆様から多大なご支援をいただきながら準備を進めて参りました。ご支援に対してお礼を申し上げますとともに、実行委員会として精一杯努力をする所存です。至らない点は何卒ご寛容のほど申し上げます。

皆様のご参加をお待ち申し上げます。

研究企画委員会・西日本大会実行委員会一同

◆所在地・連絡先：

〒558-8585 大阪市住吉区杉本3-3-138 大阪市立大学大学院法学研究科
TEL: 06-6605-2310 (永井研究室)、 Fax : 06-6605-2920 (法学部事務室)
*お問い合わせはできるかぎりE-mailでお願い致します。

企画委員：梶谷懐（神戸大学）、三重野文晴（京都大学）

実行委員：永井史男(委員長)、脇村孝平、金子勝規、朴一、王晨（以上、すべて大阪市立大学）

実行委員会からのお知らせ

1. 会場と受付場所について

- 会場は全学共通教育棟4階（9時半～12時10分、15時～17時55分）と学術情報総合センター10階（13時15分～20時）の2カ所に分かれております。2カ所は道路を挟んで至近距離にあります。学術情報総合センターは土曜日も学生・市民に開放しており、エレベーターの数も限られていますので、移動に際しては少し余裕をみていただくと幸いです。
- 受付は全学共通教育棟1階に置きます。まずはそちらにお越しいただき、エントリーしていただければ幸いです。お弁当の受け渡し場所も受付とさせていただきます。

2. 昼食と休憩所について

- 当日は事務局の方でお弁当(1000円、ドリンクおよび税込み)を準備しますので、ご予約下さることをお勧めいたします（大会当日は土曜日のため、大学食堂は昼食をご提供できません）

ん。大学周辺やJR杉本町駅前にはコンビニエンス・ストアやお弁当屋さん、学生向け定食屋さんや軽食類も注文できる喫茶店がありますが、数が限られています。また、当日は人文地理学会も同時に大阪市立大学杉本キャンパスで開催されますので、混み合うことが予想されます)。

- お弁当を希望される方は、出欠アンケートにてご予約ください。予約された方には、大会受付時にお支払をお願いし、その際に引換券をお渡しします。11月9日11時30分から14時の間、全学共通教育棟1階受付において、引換券と交換にてお弁当をお受け取りいただけます(お弁当の受け取りは学術情報総合センター10階では行いませんので、ご注意ください)。なお、予約をされていない方への販売は、キャンセルが出た場合のみとさせていただきます。
- 会場内の休憩スペースとして、全学共通教育棟4階(終日)と学術情報総合センター10階研究者交流室(午後)に休憩所を開設いたしますのでどうぞご利用下さい。茶菓子を用意いたします。

3. 要旨集とフルペーパー

報告者のレジュメ(各1ページ)をまとめた大会要旨集を当日受付で配布します。また、自由論題のフルペーパーや共通論題の要旨は学会のHP上で閲覧できるように掲載します。フルペーパー閲覧の際に必要なIDとパスワードは、会員限定で電子メールにてお知らせします。

4. 参加を希望する会員の方々へ

会場セッティング等の参考にしますので、会員の方は別途お送りしている出欠アンケートにご回答の上、大会専用メールアドレスにご返送ください。会場手配の関係上、締め切りを11月5日(火)とさせていただきます。

5. 託児室の設置

申込の締切期日までにお申し込みがなかったため、この度の西日本大会では託児室を設置しないこととなりました。

6. 共通論題(国際シンポジウムについて)

シンポジウムの際にはご希望の方に同時通訳のレシーバーをご用意します。受け渡しの際には、お名刺等ご身分を証明できるものをお預かりすることを考えておりますので、予めご承知おきください。レシーバーを紛失いたしますと、高額の課金が生じます。詳細については当日改めてご案内を差し上げたいと存じますが、大会運営の経費削減のため、何卒ご理解とご協力をお願い申し上げます。

2013年度アジア政経学会西日本大会プログラム

開催日：2013年11月9日(土)

- 会場：

大阪市立大学(杉本キャンパス：大阪市住吉区杉本3-3-138)全学共通教育棟(8号館)4階及び学術情報総合センター10階大会議室

- アクセス

JR阪和線「杉本町(大阪市立大学前)駅」下車、東口より徒歩約5分

大阪市営地下鉄御堂筋線「あびこ駅」下車、4号出口より南西へ徒歩約15分

主 催：一般財団法人アジア政経学会

共 催：大阪市立大学

プログラム

- 9:00 受付開始 (全学共通教育棟 1階)
09:30-12:10 自由論題・分科会 (全学共通教育棟4階)
13:15-14:45 共通論題第1セッションー記念講演 (学術情報総合センター10階大会議室)
15:00-17:40 共通論題第2セッションー討論 (学術情報総合センター10階大会議室)
自由論題 (全学共通教育棟4階)
18:00-20:00 懇親会 (学術情報総合センター10階研究者交流室)
会費：一般会員4000円、学生会員3000円
-

【午前：自由論題・分科会】 9:30-12:10

自由論題 1 政策と方法論 9:30-12:10

司会兼討論：陳光輝 (神戸大学)

報告 1：江川暁夫 (総合研究開発機構)

「アジアの中間所得層規模の測り方と対アジア戦略への影響」

報告 2：呉青姫 (立命館アジア太平洋大学)

「農民工への経済的排除と貧困の脆弱性」

報告 3：趙従勝 (兵庫教育大学・大学院)

「日本占領時期海南島の農業政策に関する研究」

報告 4：金紅実 (龍谷大学)

「中国都市廃棄物対策における費用分担原則に関する考察」

討論 1：馬欣欣 (京都大学)

討論 2：三品英憲 (和歌山大学)

討論 3：小出秀雄 (西南学院大学)

企画分科会 1：中国の都市化：拡張・不安定と管理メカニズム 9:30-12:10

司会：呉茂松 (慶應義塾大学)

報告 1：任哲 (アジア経済研究所)

「都市化と利益調整－基層レベルにおける政策決定過程に関する考察」

報告 2：黄媚 (筑波大学)

「中国の都市化と新興社会団体—草の根NGOを中心に—」

報告 3：林載桓 (青山学院大学)

「都市、リスク、軍隊：社会管理と人民解放軍性」

討論 1：三宅康之 (関西学院大学)

企画分科会 2：保健医療人材のアジア域内移動：ASEAN送出諸国の最新動向

司会：永井史男 (大阪市立大学)

報告 1：奥島美夏 (天理大学)

「保健医療人材のアジア域内移動——ASEAN送出諸国の最新動向」

報告 2：新美達也 (在ホーチミン日本国総領事館)

「ベトナム海外就労人材の源泉と保健医療人材－日越EPAに関連して」

討論 1：金子勝規 (大阪市立大学)

討論 2：山田美和 (アジア経済研究所)

【午後 1： 共通論題第1セッション】 13:15-14:45

共通論題 アジア政経学会設立60周年記念講演：境界を越えるアジア研究 13:15-14:45

Memorial Lecture for the 60th Anniversary of JAAS: Asian Studies beyond Borders

司会：脇村孝平（大阪市立大学教授）、桐山孝信（大阪市立大学副学長）

13:15-13:30 趣旨説明、紹介

13:30-14:45 記念講演 テッサ・モーリス・スズキ（オーストラリア国立大学教授）

「日本と朝鮮戦争：越境的視点」(Japan and the Korean War: A Cross-Border Perspective)

*日英同時通訳付き

【午後2： 共通論題第2セッション・自由論題】 15:00-17:40

共通論題 第2セッション 討論：境界を越えるアジア研究 15:00-17:40

コメント 朴一（大阪市立大学教授） 15:15-15:35

コメント 木宮正史（東京大学教授） 15:35-15:55

休憩15時55分-16時10分（質問受付）

フロア討論 16:10-17:40

自由論題2 中国・韓国の政治・行政・外交 15:00-17:40

司会兼討論：佐々木信彰（関西大学）

報告1：日野みどり（同志社大学）

「中国・上海におけるグリーンケア自助団体の一事例：NGOの組織と機能をめぐる初歩的考察」

報告2：金恩貞（神戸大学・大学院）

「日韓会談中断期、対韓請求権主張撤回をめぐる日本政府の政策決定過程；1953年10月～1958年4月」

報告3：柴田哲雄（愛知学院大学）

「「2人の習近平」像の原点：地方政府在任時期の思想」

報告4：渡辺直土（近畿大学）

「中国国家発展改革委員会の機能分析」

討論1：吉澤文寿（新潟国際情報大学）

討論2：鈴木隆（愛知県立大学）

自由論題3 東南アジアの経済 15:00-17:40

司会兼討論：佐藤百合（アジア経済研究所）

報告1：奥田英信（一橋大学）

「カンボジア経済のドル化と銀行経営：制度分析的アプローチ」

報告2：小西鉄（京都大学・大学院）

「インドネシア財閥バクリグループの新たな政治経済戦略－英国石炭会社ブミ社の創設と誤算－」

報告3：駿河輝和（神戸大学）

「ラオス北部における契約栽培の地方生活への影響」

報告4：浅居孝彦（大阪市立大学・研究員）

「タイにおける農村世帯の経済活動の変容と階層変動」

討論1：駿河輝和（神戸大学）

討論2：生方史数（岡山大学）

Call for papers for the 2013 West Japan Meeting of the Japan Association for Asian Studies at
Osaka City University

The 2013 West Japan Meeting of the Japan Association for Asian Studies will be held at Osaka City University on November 9, 2013. The Conference Organizing Committee (COC) of JAAS welcomes the proposals for individual presentations and organized panels from JAAS members.

Individual presentation: The speaker will submit a paper and is offered a chance to present it within around thirty minutes. The COC will organize sessions by selecting two or three presentations with similar or related topics and nominating the chairperson and commentators from JAAS members.

Organized panels: A panel usually consists of a chairperson, two or three presenters, one or two commentators. Two hours will be allotted to the whole panel. Due to time constraint, the total number of presenters and commentators must not exceed 4.

The deadline for submitting a proposal for individual presentations and panels is September 7, 2013.

Applicants for the Individual Presentations should be a member of, or applying for membership to, JAAS until the date of presentation. Applicants for the Organized Panels should be a member of JAAS at the time of application. Please note this membership condition and proceed to the following step.

Those who wish to submit a proposal must download the submission form from JAAS website, and fill and send it to the conference organizing committee by e-mail.

The following items must be written in the submission form:

- Individual presentations:

- 1) Name, Affiliation, contact address, and membership status of the applicant.
- 2) Title of the presentation.
- 3) Abstract (within 200 words).

Submission form for individual presentation Presenters must submit a full paper (in Word format) with around ten A4 pages, including references, tables, and figures before October 3rd, 2013. The submitted paper will be converted in PDF format and posted on JAAS website for several weeks before and after the Conference, and will be made downloadable only by JAAS members.

- Organized panels:

- 1) Name, Affiliation, contact address, and membership status of the applicant.
- 2) Title of the panel.
- 3) Abstract (within 200 words).
- 4) Contents of the panel. (Name, affiliation, membership status of the chairperson, presenters, and commentators.)

Submission form for organized panels Excel format

Presenters of the panels are recommended, though not required, to submit a full paper, which will be posted on JAAS website in the same manner with papers for individual presentations. There is no restriction on its volume and the time of submission.

Conference Organizing Committee of JAAS

KAJITANI, Kai (Kobe University)

Contact: Faculty of Economics, Kobe University 2-1, Rokkodaicho, Nada-Ku, Kobe, Hyogo, Japan 657-8507

2012年度アジア政経学会西日本大会のご案内
2012年6月9日

アジア政経学会会員各位

新緑の候、皆様には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、2012年度の本学会西日本大会が、6月9日（土）に広島市立大学国際学部棟にて開催されます。午前の部では、自由論題報告（2グループ・6報告）、午後の部では、自由論題報告（1グループ・3報告）、企画分科会、共通論題が開かれます。午前・午後ともに興味深いテーマのセッションとなり、活発な議論が展開されることが期待されます。報告・討論後には懇親会も準備しております。皆様には奮ってご参加下さいますようお願い申し上げます。

大会の企画・準備に関しましては、学会理事長、研究担当を初めとする理事各位、過去の実行委員の方々からの多大なる支援を賜りました。また、会場となる広島市立大学からも有形無形のご援助をいただいております。この場を借りて深くお礼申し上げます。実行委員一同、大会の成功を目指して努力しております。何分にも非力でございますが皆様にはご不便、ご迷惑をおかけすることが多々あるかと存じますが、何卒ご理解頂きますようお願い申し上げます。

2012年度アジア政経学会西日本大会
実行委員一同

◆実行委員会メンバー

板谷大世（実行委員長）、飯島典子、金栄鎬

◆所在地・連絡先：

〒731-3194 広島市安佐南区大塚東3丁目4番1号 広島市立大学 国際学部
TEL：082-830-1647(板谷研究室) FAX：082-830-1657(国際学部事務室)

2012年度アジア政経学会西日本大会プログラム

開催日：2012年6月9日（土）

会場：広島市立大学（〒731-3194 広島市安佐南区大塚東3丁目4番1号）国際学部棟

アクセス：会場へのアクセスについては、広島市立大学のウェブサイトをご覧ください。なお、当日は土曜日なのでバスの本数が限られております。余裕をみて旅行計画をお立てください。

1. JRをご利用の場合

「JR広島駅」→JR山陽本線→「JR横川駅」で下車→バス停「横川駅前」から「花の季台・こころ西公園・こころ産業団地」方面行きバス→バス停「沼田料金所前」で下車（徒歩約8分）→「広島市立大学」

2. 広島バスセンターをご利用の場合

・「広島バスセンター」→「くすの木台」方面行きバス→「市立大学前」で下車→徒歩（約1分）→「広島市立大学」

・「広島バスセンター」→「花の季台・こころ西公園・こころ産業団地」方面行きバス→「沼田料金所前」で下車→徒歩（約8分）→「広島市立大学」

3. アストラムラインをご利用の場合

「アストラムライン大塚駅」→「大塚駅バス停」→「広島バスセンター」方面行きバス→「沼田料金所前」で下車→徒歩（約8分）→「広島市立大学」

4. 広島空港をご利用の場合

- ・「広島空港」→リムジンバス(約1時間)→「広島バスセンター」で下車=>「広島バスセンターをご利用の場合」に続く
- ・「広島空港」→リムジンバス(約38分)→「アストラムライン中筋駅」で下車→「広域公園前駅」行きアストラムライン→「アストラムライン大塚駅」で下車=>上記「アストラムラインをご利用の場合」に続く。

5. 車をご利用の場合

構内駐車場を開放致します。どうぞご利用下さい。

主催：アジア政経学会

後援：広島市立大学

日程：6月9日(土) 会場：国際学部棟3・4階

9:30 受付開始

10:00~12:00 自由論題分科会

12:00~13:00 休憩(昼食など)

13:00~15:00 自由論題分科会、企画分科会

15:10~18:00 共通論題

18:15~ 懇親会

会費：一般会員4000円、学生会員3000円

会場：学生会館1階 学生食堂

施設案内：以下のウェブサイトをご覧ください。大会会場は8番の国際学部棟、懇親会会場は5番の学生会館です。

実行委員会からのお知らせ：

(1) 昼食と休憩所について

当日は事務局の方でお弁当(1000円、ドリンクおよび税込み)を準備しますので、ご予約下さることをお勧め致します(大会当日は土曜日のため、大学食堂は昼食をご提供できません。また、大学周辺にコンビニエンスストア等は無く、レストランの数も非常に限られております)。会場内の休憩スペースとして、国際学部棟4階に休憩所を開設致しますのでどうぞご利用下さい。茶菓子を用意いたします。

(2) 要旨集とフルペーパー

報告者のレジュメ(各1ページ)をまとめた大会要旨集を当日受付で配布します。また、自由論題のフルペーパーは、5月初旬以降、学会のHP上で閲覧できるように掲載します。閲覧の際に必要なIDとパスワードは、会員のみなさまに電子メールでお知らせします。

(3) 開催通知の発送と出欠アンケート

メールアドレスを登録しておられる会員の方々へは、正式な開催通知を電子メールで配信いたします。また、アドレスの変更等により電子メールが配信できない会員や紙媒体での通知を特に申請された会員には郵送でお送りします。開催通知に含まれている出欠アンケートにご回答の上、ご返送ください。

(4) 託児室の設置について

今回は希望者がいらっしゃいませんでしたので、託児室は設けないことにしました。

【自由論題分科会】

午前(10:00~12:00)

自由論題分科会(1) グローバル化の進展と経済政策

司会：三重野文晴(京都大学東南アジア研究所)

第一報告：索珊(滋賀大学大学院)

「日中農産品貿易における非伝統的措置の貿易制限効果について―一生しいたけとねぎの実証研究を中心に―」

第二報告：藤井大輔(神戸大学研究員)

「中国の空間的地域財政格差」

第三報告：奥田英信（一橋大学）

「東南アジア主要銀行の経営効率の変化と外資系銀行の特徴」

討論：藤田泉（県立広島大学）

討論：矢野剛（京都大学）

自由論題分科会（2）近現代アジア外交史

司会：浅野亮（同志社大学）

第一報告：遠藤正敬（早稲田大学研究員）

「清国国籍法の成立と日清関係への波紋－台湾籍民問題から浮かび上がる国籍の政治性」

第二報告：井岡博（九州大学）

「ソウルオリンピックをめぐる社会主義諸国と北朝鮮－旧東ドイツ資料を利用して」

第三報告：村上亨二（愛知大学大学院）

「1960年代前半の中共のアフリカ関与と国府の反応」

討論：石黒亜維（大阪商業大学）

討論：大澤武司（熊本学園大学）

【自由論題分科会、企画分科会セッション】

13：00～15：00

自由論題分科会（3）セーフティネットと市民社会

司会：田村慶子（北九州市立大学）

第一報告：呉青姫（立命館アジア太平洋大学）

「貧困削減と社会保障制度－セーフティネットにおける防貧の役割－

第二報告：中生勝美（桜美林大学）

「台湾離島の核廃棄物貯蔵場と住民運動：低レベル放射性物質・反対運動・津波の可能性」

第三報告：和田一哉（東京大学研究員）

「インドにおける男女格差の変化：National Family Health Surveyを用いた実証分析」

討論：北波道子（関西大学）

討論：竹中千春（立教大学）

企画分科会「基層社会からみた人民共和国」

司会：三品英憲（和歌山大学）

書評報告・笹川裕史著『中華人民共和国誕生の社会史』をめぐって

報告者：丸田孝志（広島大学）

報告者：角崎信也（国際問題研究所）

コメント：笹川裕史（埼玉大学）

自由討論

【共通論題セッション】

15：10～18：00

共通論題「欧州債務危機とアジアの政治経済」

司会：清水一史（九州大学）

報告者：藤田誠一氏（神戸大学）「ユーロ危機とアジア」

報告者：佐藤百合（アジア経済研究所）「欧州危機とインドネシア」

報告者：中居良文（学習院大学）「EU・中国関係再考：三つの視点から」

討論者：大橋英夫（専修大学）

討論者：吉田修（広島大学）

* お問い合わせ先

広島市立大学内 アジア政経学会西日本大会実行委員会

〒731-3194 広島市安佐南区大塚東3丁目4番1号 広島市立大学国際学部

TEL：082-830-1647(板谷研究室宛) FAX：082-830-1657(国際学部事務局)

(大会当日は対応できません)

2011年度アジア政経学会西日本大会のご案内 2011年6月25日（土）

アジア政経学会会員各位

アジア政経学会2011年度西日本大会開催にあたって

2011年度の本学会西日本大会は、6月25日（土）に九州大学箱崎キャンパスにて開催されます。九州大学ならびに北部九州地区関係者一同、みなさまのお越しを心よりお待ちしております。大会会場は、明治や大正時代の建物も残る箱崎キャンパスです。大会を開催する文系学部講義棟では、昭和の香りの残る2階席のある教室も使います。

今回の大会には、北海道から九州地区の大学、また海外から多くの自由論題の応募が寄せられました。午前中の自由論題の報告では3つのセッションを用意しました。午後は、自由論題の1つのセッションと並んで、5月に総選挙が終了したばかりのシンガポールの政治や社会の行く末を考える企画分科会「リー・クアンユー後のシンガポール」、共通論題は開催校企画「東アジアの経済統合—世界金融危機後の課題—」が開かれます。会員の皆様には、万障お繰り合わせの上、奮ってご参加くださいますようお願いいたします。

なお、大会の企画・運営につきましては、学会理事長をはじめ、研究企画委員の理事から多大なご支援をいただきながら準備を進めてまいりました。ご支援に対してお礼申し上げますとともに、実行委員会としての至らない点につきましては、何卒ご寛容のほどお願い申し上げます。

西日本大会実行委員一同

アジア政経学会西日本大会企画委員会

企画委員：巖 善平（同志社大学）

実行委員長：清水一史（九州大学）、 副実行委員長：田村慶子（北九州市立大学）

所在地・連絡先

〒812-8581 福岡市東区箱崎6-19-1 九州大学経済学研究院

清水一史研究室 Tel：092-642-4337

2011年度アジア政経学会西日本大会プログラム

開催日：2011年6月25日（土）

会場：九州大学箱崎キャンパス（福岡市東区箱崎6-19-1）

主催：アジア政経学会

日程：6月25日（土）

9：30 受付開始 文系学部講義棟入り口

10：00～12：00 自由論題分科会（文系学部講義棟201、202、203号室）

12：00～13：15 休憩（昼食など）

13：15～15：15 自由論題分科会（202号室）、企画分科会（201号室）

15：30～17：30 共通論題（201号室）

17：45～19：15 懇親会（文系生協食堂）

会費：一般3000円 院生2000円

実行委員会からのお知らせ：

(1) 昼食と休憩所について

大会当日の昼食は、キャンパス内の「学生食堂」が利用可能です。また、「箱崎九大前駅」周辺にはコ

ンビニエンスストアや飲食店があります。お店などの場所は、当日配布の大会要旨集のなかの地図をご参照ください。会場内の休憩スペースとして、講義棟3階301号室をお使いください。茶菓子を用意します。

(2) 要旨集とフルペーパー

報告者のレジュメ（各1ページ）をまとめた大会要旨集を当日受付で配布します。また、自由論題のフルペーパーは、6月初旬以降、学会のHP上で閲覧できるように掲載します。閲覧の際に必要なIDとパスワードは、会員のみなさまに電子メールでお知らせします。

(3) 開催通知の発送と出欠アンケート

メールアドレスを登録しておられる会員の方々へは、正式な開催通知を電子メールで配信いたします。また、アドレスの変更等により電子メールが配信できない会員や紙媒体での通知を特に申請された会員には郵送でお送りします。開催通知に含まれている出欠アンケートにご回答の上、ご返送ください。

(4) 託児室の設置

託児申し込みは締め切りました。今回は1人のお子さんをお預かりします。

【自由論題セッション】

午前（10：00～12：00）

自由論題1 中国の国際関係と地域協力（201号室）

司会：平川均（名古屋大学）

報告1：徐 涛（九州大学大学院）

「『中国学派』の登場？—現代中国における国際関係理論の「欧米化」と「中国化」」

報告2：久我由美（九州大学）

「中国-ASEANの地域協力と投資関係の進展—投資制度構築と国際分業の展開を中心に—」

報告3：兪 敏浩（名古屋商科大学）

「東アジア地域協力における中国外交と日中関係—グローバルガバナンスの文脈で—」

討論：高原明生（東京大学）

自由論題2 中国を巡る諸問題（202号室）

司会：小川雄平（西南学院大学）

報告1：三竝康平（神戸大学大学院）

「中国におけるクリエイティブ都市経済の実証分析」

報告2：遠藤正敬（早稲田大学）

「満洲国統治における保甲制度の理念と実態—近代法治国家と民族協和という二つの国是をめぐって—」

報告3：志甫 啓（関西学院大学）

「出身地域からみた中国人留学生の日本での就職意向」

討論：中居良文（学習院大学）

自由論題3 東南アジア、南アジア、チベット（203号室）

司会：田村慶子（北九州市立大学）

報告1：福岡侑希（ブリストル大学大学院）

「東南アジアの『民主化』分析における理論的課題」

報告2：和田一哉（東京大学）

「非農業雇用と子供に対する教育投資：インドの事例」

報告3：山田勅之（神戸大学）

「チベット自治区ラサ市における観光産業発展の動態」

討論：竹中千春（立教大学）

【自由論題、企画分科会セッション】

午後（13：15～15：15）

自由論題4 中国の産業（202号室）

司会：巖 善平（同志社大学）

報告1：大森信夫（神戸大学大学院）

「長江デルタの産業集積の形態と経済的外部効果」

報告2： 袁 麗暉（山口大学）

「中国の医薬分業—日本の医薬分業を参考に」

報告3： 徐 涛（北海学園大学）

「中国鋳工業企業の参入・退出と生産性の変化—大規模企業データベースによる実証分析—」

討論： 高木直人（九州経済調査協会）

企画分科会 リー・クアンユー後のシンガポール （201号室）

司会： 横山豪志（筑紫女学園大学）

報告1： 岩崎育夫（拓殖大学）「PAP一党支配体制の展望」

報告2： 板谷大世（広島市立大学）「シンガポールの社会変化と開発政治体制」

報告3： 田村慶子（北九州市立大学）

「社会の『亀裂』は埋まるのか？—華語派華人とマレー人の苦悩—」

討論： 金子芳樹（獨協大学）

【共通論題セッション】

午後(15:30～17:30)

共通論題 東アジアの経済統合—世界金融危機後の課題— （201号室）

司会： 清水一史（九州大学）

報告1： 石川幸一（亜細亜大学）「東アジアの経済統合とTPP」

報告2： 平川 均（名古屋大学）「東アジアの発展と揺れる経済統合」

討論： 小川雄平（西南学院大学）

* 大会についてのお問い合わせ先

アジア政経学会西日本大会実行委員会

〒812-8581 福岡市東区箱崎6-19-1 九州大学経済学研究院 清水一史研究室

Tel : 092-642-4337

アジア政経学会2010年度西日本大会 プログラム

2010年4月21日（水）

アジア政経学会会員各位

アジア政経学会西日本大会
実行委員長 藤田幸一（京都大学）

2010年度アジア政経学会西日本大会開催にあたって

爽やかな新緑の季節となりましたが、会員の皆様におかれましてはますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、今年度のアジア政経学会西日本大会を京都大学東南アジア研究所で開催することになりました。会員の皆様におかれましては、ご多忙のこととは存じますが、万障お繰り合わせの上ご参加いただければ幸いです。

西日本大会出欠アンケートへのご協力をありがとうございました。
出欠アンケートによる事前の参加申込みは締め切りましたが、大会当日も会場にて参加受付を行います。

■ アジア政経学会西日本大会実行委員会

藤田幸一（京都大学東南アジア研究所・実行委員長）
岡本正明（京都大学東南アジア研究所・事務局長）
巖 善平（桃山学院大学経済学部・学会研究担当理事）

連絡先：京都大学東南アジア研究所

〒606-8501 京都市左京区吉田下阿達町46

アジア政経学会西日本大会実行委員会

藤田幸一会員、岡本正明会員

TEL：075-753-7321（075-753-7318） FAX：075-753-7350

2010年度アジア政経学会西日本大会プログラム

日 程：2010年6月12日（土）

会 場：京都大学東南アジア研究所

主 催：アジア政経学会西日本大会実行委員会

受付開始：9時～

受付場所：京都大学東南アジア研究所・稲盛財団記念館3階小会議室の前

自由論題：9時30分～12時00分（稲盛財団記念館3階小会議室Ⅰ、小会議室Ⅱ）

13時00分～14時50分（稲盛財団記念館3階小会議室Ⅰ、小会議室Ⅱ、中会議室）

第1分科会：9時30分～12時00分（稲盛財団記念館3階中会議室）

第2分科会：9時30分～12時00分（稲盛財団記念館3階大会議室）

第3分科会：13時00分～14時50分（稲盛財団記念館3階大会議室）

共通論題：15時00分～18時00分（稲盛財団記念館3階大会議室）

懇 親 会：18時30分～20時30分（稲盛財団記念館3階中会議室）

休 憩 室：9時00分～15時00分（稲盛財団記念館3階多目的室）

■ 自由論題 9時30分～12時00分 ■

第1セッション 中国の産業と経済 会場：稲盛財団記念館3階小会議室Ⅰ

座長 矢野 剛 (京都大学)

1. 橋口善浩・陳 光輝 (神戸大学大学院経済学研究科・同国際協力研究科)、「改革開放後中国の地域間資金移動性－貯蓄滞留率の再推定－」要旨
2. 孟 哲男 (桃山学院大学大学院生)、「中国内陸における農家間所得格差の決定メカニズム－1999年四川省農家調査の個票データを用いて－」要旨

座長 金澤孝彰 (和歌山大学)

3. 岸本千佳司 (国際東アジア研究センター)、「中国上海・蘇州地域における半導体産業集積」要旨
4. 徐 輝 (筑波大学大学院生)、「中国のソフトウェア産業とIT教育－大連における対日オフショア開発と人材育成を事例として－」要旨

第2セッション 経済と協力 会場：稲盛財団記念館 3階小会議室Ⅱ

座長 高 龍秀 (甲南大学)

1. 劉 仙姫 (京都大学法学研究科)、「1973年の日本政府の韓国に対する経済協力政策の検証」(5/28差し替え)要旨
2. 金 孝淑 (関西外国語大学)、「日韓の対アフリカODAの比較」要旨

座長 藤田幸一 (京都大学)

3. SUMPHAONGERN Kulthida (南山大学大学院生)、「日本・タイ援助交渉－東部臨海開発計画の2レベル・ゲームモデルの分析－」要旨
4. 藤森 梓 (大阪市立大学)、「インド繊維産業小規模事業所の生産性分析－小規模事業所支援政策と生産性格差の関係を中心に－」要旨

■自由論題 13時00分～14時50分■

第3セッション 国際社会

会場：稲盛財団記念館 3階小会議室Ⅰ

座長 王 偉彬 (広島修道大学)

1. 范 云涛 (亜細亜大学)、「COP15前後に見る中国気候変動対応の政策動向と排出権取引市場の法整備」要旨
2. 山岸健太郎 (中京大学)、「中国の人権状況問題から見る国際人権論議－国連・途上国・NGO」要旨

座長 岡本正明 (京都大学)

3. 福岡侑希 (英国・ブリストル大学大学院生)、「インドネシアにおける非民主的な「民主化」の理論的考察」要旨

第4セッション 歴史と社会

会場：稲盛財団記念館 3階小会議室Ⅱ

座長 石黒亜維 (大阪商業大学)

1. 谷川真一 (愛知学院大学)、「軍隊「支左」と武闘の拡大(1967-1968)－陝西省の各県を事例に－」要旨
2. 遠藤正敬 (早稲田大学)、「満洲国における「国民」登録と「日本臣民」－民籍法と戸籍法と寄留法の交錯－」要旨
3. 林 鴻亦 (台湾・輔仁大学)、「戦後日本のメディア研究とアジア」要旨

第5セッション 政策と制度

会場：稲盛財団記念館 3階中会議室

座長 朝元照雄 (九州産業大学)

1. 愛 みち子 (共立女子大学)、「返還以後の香港の移民状況」要旨 (6/2差し替え)
2. 齊 中凌 (慶應義塾大学)、「中国の窓口指導と銀行貸出」要旨
3. 曾 妙慧 (台湾・淡江大学)、「台湾の公的年金制度における逆選択」要旨

■分科会 9時30分～12時00分■

第1分科会 国境に生きる人々から見る東南アジアの政治変動

会場：稲盛財団記念館 3階中会議室

座長 田村慶子 (北九州市立大学)

- 報告者 石井正子 (大阪大学)：フィリピン南部の視点から 要旨
西 芳実 (立教大学)：アチエの視点から 要旨
片岡 樹 (京都大学)：北タイ山地民の視点から 要旨
討論者 星野昌裕 (南山大学)

第2分科会 二つの経済危機とインドネシアの変貌－1998年と2008年－

会場：稲盛財団記念館 3 階大会議室

座長 大門 毅 (早稲田大学) 報告論文

報告者 Suahasil Nazara (インドネシア大学) 報告論文、樋渡 類 (早稲田大学) 報告論文、萬行英二 (早稲田大学) 報告論文 資料

討論者 後藤一美 (法政大学)

■分科会 13時00分～14時50分■

第3分科会 歴史としての日韓国交正常化

会場：稲盛財団記念館 3 階大会議室

座長 堀 和生 (京都大学)

1. 浅野豊美(中京大学)、「植民地の物理的清算と心理的清算 – 請求権の法的文脈と政治的解決 –」

2. 李 東俊 (日本学術振興会外国人特別研究員、中京大学外国人客員研究員) 「朝鮮銀行清算と日韓請求権問題」 要旨

討論者 太田 修 (同志社大学) 吉澤文寿 (新潟国際情報大学)

■共通論題15時00分～18時00分■

世界経済不況下のアジア経済の躍動 – その経済構造と政府の役割 –

会場：稲盛財団記念館 3 階大会議室

リーマン・ショック後の世界経済は百年に一度の危機に陥り、日本や欧米など先進国の経済はいまだ不況から完全に抜け出していない。それとは対照的に、中国、インドが代表するように、アジアの新興国はいちはやくV字型の経済成長を遂げ、いまや、世界経済の回復に欠かせない重要な存在となっている。背景に、政府の強力な景気対策がある一方、対米依存から脱却し自律的な経済成長が可能となりつつあるアジア経済の成熟と強靱さも無視できない。共通論題では、中国、タイ、インドネシアの政治経済を専門とする学会員に、危機前の各国経済の高度成長を可能にした構造的要因を分析しつつ、ここ1年余りの動向に焦点を絞り、急回復する各国経済のパフォーマンス、政府の景気対策およびその効果、今後の課題について報告してもらう。

座長 伊藤正一 (関西学院大学)

報告者 水野広祐 (京都大学) : インドネシア経済

三重野文晴 (神戸大学) : タイ経済

唐 成 (桃山学院大学) : 中国経済

討論者 石上悦朗 (福岡大学) 杉原 薫 (京都大学)

大会実行委員会からのお願い

■ 会場周辺

大会会場となっている京都大学東南アジア研究所へは、「京都駅前」から市バス4・17・205のいずれかに乗車し、河原町通「荒神口」で下車、東へ徒歩5分、または京阪電車「神宮丸太町駅」から北へ徒歩5分です。昼食は、学内の生協南部食堂か近隣の飲食店となります。ご案内 (ランチマップ) を大会当日に受付で配布します。

■ 受付と会場

受付は、京都大学東南アジア研究所・稲盛財団記念館 3 階小会議室の前に机を置きます。会場の稲盛財団記念館 3 階は、トイレも含め、すべて禁煙です。喫煙される方は、1 階に降りて建物の外に出たところに場所を用意しておりますので、ご利用ください。

■ フルペーパー

フルペーパーは学会のホームページ上で閲覧できるように掲載する予定です。閲覧の際には、IDとパスワードが必要です。IDとパスワードは、フルペーパー掲載後、メール配信もしくは郵送にてお知らせいたします。

■ 懇親会

懇親会は、稲盛財団記念館 3 階中会議室にて、18時30分～20時30分に開催します。参加を希望さ

れる方は、参加費用の5000円（大学院生2000円）を当日、受付でお支払ください。多くの皆様のご参加を心よりお待ちしております

2009年度アジア政経学会 西日本大会のご案内 2009年6月27日（土）

アジア政経学会 会員各位

アジア政経学会西日本大会
実行委員長 平川 均（名古屋大学）

アジア政経学会2009年度西日本大会開催にあたって

爽やかな新緑の季節となりましたが、会員の皆様におかれましてはますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、今年度のアジア政経学会西日本大会を名古屋大学で開催することになりました。会員の皆様におかれましては、ご多忙のこととは存じますが、万障お繰り合わせの上ご参加いただければ幸いです。

今年度は共通論題として「世界通貨危機とアジア」、その他、特別講演を設定いたしました。また、会員からの投稿で構成される自由論題は、「中国の社会」、「地域社会・地域主義」、「所得不平等の国際比較」、「国際化のアジア」、「東アジアの地域協力」、「アジアにおける所得格差」の6つのセッションに分けて報告が行われます。会員の皆様には是非多くのセッションの討論に参加されることをお勧めいたします。

■名古屋大学アジア政経学会東日本大会実行委員会

平川 均（経済学研究科・実行委員長）

薛 進軍（経済学研究科・事務局長）

中屋 信彦（経済学研究科・事務局）

長田 博（国際開発研究科・事務局）

連絡先：

〒464-8601 名古屋市千種区不老町

名古屋大学大学院経済学研究科 薛進軍気付

電話 ファクス 052-789-2385

アジア政経学会2009年度 西日本大会プログラム

日 程：2009年6月27日（土）

会 場：名古屋大学経済学部棟（東山キャンパス地図上の14番です。）

主 催：名古屋大学アジア政経学会西日本大会実行委員会

受付開始：9時30分～

* 第3セッションのみ受付開始8時30分、報告開始9時00分となります。

受付：経済学部1階102会議室

自由論題：10時00分～12時00分、13時30分～15時30分（経済学部第1、第2講義室、2階第1会議室）

特別講演：15時40分～16時20分（経済学部第1講義室）

共通論題：16時30分～18時00分（経済学部第1会議室）

懇 親 会：18時30分～20時30分（大学構内のグリーンサロン東山ミーティングルーム）

休 憩 室：9時00分～16時00分（経済学部2階第3講義室）

学生スタッフ控室（経済学部1階102会議室）

* 各会場の教室詳細は以下の個別会場説明をご参照ください。

■ 自由論題 10時00分～12時00分 ■

第1セッション 中国の社会

会場：経済学部第1講義室

座長 厳善平（桃山学院大学）

1. 日置史郎（東北大学）、「中国における産業集積の立地パターン—江蘇省の郷鎮レベルの分析を中心に—」
2. 竹康至・ハスビリギ・黄鶴（一橋大学大学院生）、「中国銀行業の経営構造—確率的費用関数による4大国有銀行と株式制商業銀行の比較分析—」
3. 永井隆雄（九州大学大学院生）・徐亜文（広島国際学院大学大学院生）、「現代中国における労働市場と無業・失業問題」
4. 范丹（筑波大学大学院生）、「中国内陸地域における小農経営の実態に関する一考察」

第2セッション 地域社会・地域主義

会場：経済学部第2講義室

座長 清水一史(九州大学)

1. 須田将(北海道大学大学院生)、「スターリン時代のウズベキスタンにおける『ソヴィエト公民化』と女性>」
2. 平川幸子(早稲田大学客員研究員)、「グローバル化、アジア地域統合、そして中台問題」
3. 平川均(名古屋大学)、「試論 東アジアの共生と日本の地域構想－歴史的概観－」

第3セッション 所得不平等の国際比較 (9時00分開始。英語により行う)

会場：経済学部2階第1会議室

座長 薛進軍(名古屋大学)

1. Ho Kong WENG (Nanyang Technological University), "Social Mobility and Income Inequality in Singapore"
2. WANG Shaoguang (The Chinese University of Hong Kong), "Inequality in Hong Kong"
3. HONDAI Susumu (Kobe University) "Poverty Profile and Difference in Rates of Return to Education by Sector in Indonesia"
4. NOZAKI Kenji (Nagoya University) "Income Distribution in Laos : Analysis Based on Micro-data"

■ 自由論題 13時30分～15時30分 ■

第4 セッション 国際化のアジア

会場：経済学部第1講義室

座長 長田博(名古屋大学)

1. 方帆(立命館大学大学院生)、「中国型多国籍企業先進国における技術獲得－発展途上国企業発の逆技術移転－」
2. 小西龍一郎(京都大学大学院生)、「東北タイにおける海外出稼ぎメカニズムとその経済効果－仲介業者・貸金業者のネットワークとの関連を中心に－」
3. 徳丸直穂(名古屋商科大学)、「日本市場におけるインドIT企業の展開：「二重のミスマッチ」と「コスト削減志向のディレンマ」

第5セッション 東アジアの地域協力

会場：経済学部第2講義室

座長 須藤季夫(南山大学)

1. 高木直人(九州経済調査協会)、「環黄海経済圏構想の新潮流と都市・地域間協力」
2. 久我由美(九州大学大学院生)、「中国－ASEAN自由貿易協定(CAFTA)と局地的な協力－CAFTAの牽引力となる北部湾経済協力－」
3. 清水一史(九州大学)、「東アジアの地域経済協力－ASEAN域内経済協力のAECへの深化と東アジアへの拡大－」

第6セッション アジアにおける所得格差

会場：経済学部2階第1会議室

座長 戴二彪(国際東アジア研究センター)

1. 叢中華(名古屋大学大学院生)、「中国都市部の産業部門と事業部門における年金格差」
2. 呉智敏(兵庫県立大学大学院生)、「中国における地域間所得格差と消費率」
3. 呉青姫(神戸大学大学院生)、「農村における健康格差と所得格差の関係」

■ 特別講演 15時40分～16時20分 ■

特別講演

会場：経済学部第1講義室

座長：薛進軍(名古屋大学)

講演者：Tang Min(國務院発展中心)

"The World Financial Crisis and Its Impact on Poverty: The Case of China"

■ 共通論題 16時30分～18時00分 ■

共通論題 世界通貨危機とアジア

会場：経済学部第1講義室

座長：平川均(名古屋大学)・藤田幸一(京都大学)

講演者：

本山美彦(大阪産業大学)、「パックス・サイノ・アメリカーナの予兆－アジアにおける2つの金融危機が語るもの」

パネリスト

佐藤隆広(神戸大学)

三重野文晴(神戸大学)

高龍秀(甲南大学)

総括

加藤弘之(アジア政経学会会長)

大会実行委員会からのお願い

1. 出欠アンケート

出欠アンケートにご回答ください。6月18日（木）までに、大会専用アドレスに、電子メールで送信ください。

2. 会場周辺

大会会場となっている名古屋大学経済学部棟（東山キャンパス）へは、名古屋駅から地下鉄東山線本山駅で名城線に乗り換え、次の「名古屋大学」駅で下車。一番出口を出て、右側の経済学部棟が大会受け付けおよび会場となります。所要時間は、JR名古屋駅から約35分です。昼食は、学内の生協北部食堂か近隣の飲食店となります。ご案内（ランチマップ）を大会当日に受付で配布します。

3. 受付と会場

受付は経済学部 1 階102会議室、自由論題・共通論題ともに経済学部棟で行われます。

4. 要旨集とフルペーパー

フルペーパーは学会のホームページ上で閲覧できるように掲載する予定です。聴講する分科会を選ぶ際の参考にしてください。閲覧の際には、IDとパスワードが必要です。IDとパスワードは、フルペーパー掲載後、メール配信もしくは郵送にてお知らせいたします。

5. 懇親会

懇親会は名古屋大学キャンパス構内にあるグリーンサロン東山ミーティングルームで18時30分～20時30分に開催します。参加を希望される方は、参加費用の5000円（大学院生4000円）を当日、受付でお支払いください。多くの皆様のご参加を心よりお待ちしております

以上

2008年度アジア政経学会 西日本大会のご案内 2008年6月28日(土)

2008年5月吉日
西日本大会実行委員会

前略 新緑いっぱいの季節を迎え、皆様方におかれましてはお元気でご活躍のことと存じます。
さて、今年度のアジア政経学会西日本大会を桃山学院大学で開催することになりました。会員の皆様におかれましては、ご多忙のこととは存じますが、万障お繰り合わせの上ご参加いただければ幸いです。
下記のような開催プログラムを予定しております。研究報告・討論後の懇親会も含め、皆様方のご参加を楽しみにお待ちしております。

— 記 —

1. 日時: 2008年6月28日(土) 10:00~18:00 (受付9:30より、3号館入口にて)
2. 会場: 桃山学院大学2号館、3号館
3. 大会事務局
〒594-1198 和泉市まなび野1-1 桃山学院大学経済学部
TEL 0725-54-3131 (代表)、FAX 0725-54-3200
責任者: 藤田幸一(研究担当理事(京都大学))
事務局: 巖 善平(桃山学院大学経済学部)、過 放(同社会学部)、唐 成(同経済学部)

2008年度 アジア政経学会西日本大会プログラム

■ 自由論題 10時00分~12時00分

分科会 I 中国の経済と法 会場: 3号館310教室

司会者: 佐々木信彰(大阪市立大学)

報告1 星野真(神戸大学大学院)「中国内陸部における農民の格差意識」

討論者: 高屋和子(立命館大学)

報告2 岑智偉(京都産業大学)・土居潤子(関西大学)

「A Variety Expansion Model of Growth with Rent Seeking Activities」

討論者: 巖善平(桃山学院大学)

報告3 王晨(大阪市立大学)「中国労働契約立法を巡る論争」

討論者: 藤井正男(帝塚山大学)

分科会 II 経済自由化と地方分権・地場産業 会場: 3号館311教室

司会者: 阿部茂行(同志社大学)

報告1 頼(頼) 俊輔(横浜国立大学大学院)「インドネシアにおける新自由主義政策と地方分権改革」

討論者: 岡本正明(京都大学)

報告2 藤森 梓(大阪市立大学大学院)「経済自由化政策とインド繊維産業組織部門」

討論者: 後藤健太(関西大学)

報告3 福田晋吾(京都大学大学院)「産業衰退期における中小企業の生産戦略 - フィリピン製靴業の事例から -」

討論者: 佐竹真明(名古屋学院大学)

■ 自由論題 13時20分~14時40分

分科会 III 東南アジアの保健・医療 会場: 3号館310教室

司会者：北原淳（龍谷大学）

報告1 村上咲（京都大学大学院）「オランダ領東インドにおける保健行政の地方政府移管」

討論者：永井史男（大阪市立大学）

報告2 金子勝規（兵庫県立大学大学院）「タイ農村における医療需要の経済分析」

討論者：福井清一（神戸大学）

分科会 IV ミャンマーの経済と社会 会場：3号館311教室

司会者：西澤信善（近畿大学）

報告1 佐々木研（東京大学大学院）「スゴー・カレン族による村落制度のバリエーション」

討論者：中西嘉宏（アジア経済研究所）

報告2 水野敦子（甲南大学）「ミャンマーにおける中国の経済援助拡大の意義と課題」

討論者：三重野文晴（神戸大学）

■ 共通論題 15時00分～18時00分

テーマ アジアの経済発展とその制約要因 会場：2号館301教室

司会者：脇村孝平（大阪市立大学）

報告者：1. 柴田明夫（丸紅経済研究所） 「逼迫する世界の食糧需給とアジア経済の課題」

2. 植田和弘（京都大学） 「アジアの経済発展と環境ガバナンス」

3. 中川聡史（神戸大学） 「タイをめぐる近年の人口移動－アジアの人口問題を考えるために

－」

討論者：1. 生方史数（京都大学）

2. 佐藤隆広（神戸大学）

懇親会 18時20分～20時20分、場所:大学生協3階

懇親会費 3,000円(大学院生等1,500円)

大会実行委員会からのお願い

1. 出欠アンケート

出欠アンケートにご回答ください。6月18日（水）までに、大会専用アドレスに、電子メールでご送信ください。

2. 宿泊施設と昼食

大学の周辺には宿泊施設が殆どありません。遠方の方はなんば周辺のホテル等を利用すると便利です。昼食につきましては、大学生協が利用できます。キャンパスの周辺にレストランもいくつかありますが、弁当を希望する方は予めご注文頂ければ、事務局でご用意いたします。

3. 報告レジュメ資料とフルペーパー

報告者のレジュメは当日会場にて配布して頂くことになっていますが、それぞれのフルペーパーは学会のホームページ上で閲覧できるように掲載する予定です。聴講する各部会を選ぶ際の参考にしてください。閲覧の際には、IDとパスワードが必要です。アジア政経学会の西日本地区の会員には、後日電子メールにてIDとパスワードを通知いたします。東日本地区の会員で参加をご希望の方は、別途事務局までお問い合わせください。

4. 懇親会

懇親会は大学生協3階18時20分～20時20分に開催します。参加を希望する方は、参加費用の3,000円(院生等は1,500円)を当日、受付でお支払いください。

5. 託児所設置のお知らせ

託児所の設置は予定しておりませんので、ご注意ください。

2007年度アジア政経学会 西日本大会のご案内

2007年度アジア政経学会西日本大会のプログラムのご案内
6月2日、3日、初夏の福岡においでください

謹啓 新緑が美しい季節となりました。会員の皆様にはご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、来る6月2日、3日にアジア政経学会西日本大会を下記の要領で福岡大学にて開催いたします。おかげさまでプログラムが確定しましたのでご案内申し上げます。この時期は各種学会、校務などご多用のことと存じますが、万障お繰り合わせの上、ぜひご参加下さい。

共通論題「中国とインド：新興経済・大国の現状とゆくえ」をテーマに全体会議を設定しました。中国とインドの政治、外交、経済、産業、社会発展などの多彩な分野について6人の報告者が発表いたします。

また、2日目には会員諸氏のご協力により次の二つの分科会を設けました。

第1分科会「インド経済」（報告者4名）

第2分科会「東南アジアの労働移動」（報告者3名）

さらに、**自由論題**では5人の報告者が発表します。

充実した大会にすべく担当校として行き届いた運営につとめます。会員の皆様のご参加をかさねて願います。

（大会事務局）

〒814-0180 福岡県福岡市城南区七隈8-19-1 福岡大学商学部

TEL 092-871-6631（代表） FAX 092-864-2938（商学部）

責任者：石上 悦朗（内線4422）

事務局長：木幡 伸二（内線4419）

2007年度アジア政経学会西日本大会開催について（5月10日修正）

日程：2007年6月2日（土）、6月3日（日）

会場：福岡大学 福岡市城南区七隈8-19-1 60周年記念館、文系センター棟

主催：福岡大学アジア政経学会西日本大会実行委員会

6月2日（土）受付開始：12:00（60周年記念館3階、ヘリオスホール）

共通論題：13:00-17:50（同上）

懇親会：18:00-19:00（文系センター棟16階、スカイラウンジ）

6月3日（日）受付開始：09:00（文系センター棟15階、第5会議室）

分科会・自由論題：09:30-14:20（同上、第6、7会議室）

第1日 6月2日（土） 午後

共通論題「中国とインド：新興経済・大国の現状とゆくえ」 13:00-17:50

場所：60周年記念館3階、ヘリオスホール

司会：小竹一彰（久留米大学）、藤田幸一（京都大学）

13:00開会挨拶：木幡伸二（福岡大学） **共通論題趣旨説明**：石上悦朗（福岡大学）

<第1セッション> 13:10-15:00

13:10**報告1**：伊藤融（島根大学）「インドの対中外交・安全保障政策：変化と不変」

13:40**報告2**：粟屋剛（岡山大学）「開発と医療倫理：中国とインド」

14:10**報告3**：滝田豪（大阪国際大学）「村民自治と中国の民主化」

14:40**コメント**：国分良成（慶應義塾大学）、山本真弓（山口大学）

<休憩> 15:00-15:20

<第2セッション> 15:20-17:10

15:20**報告4**：宇佐美好文、浦出俊和（大阪府立大学）「中国とインドのシルク産業」

15:50**報告5**：杉本孝（大阪市立大学）「中国鉄鋼業4億トンの内外へのインパクト」

16:20**報告6**：巖善平（桃山学院大学）「大都市における二重労働市場の実証分析：上海近郊の場合」

16:50**コメント**：加藤弘之（神戸大学）、石上悦朗（福岡大学）

<全体討論> 17:10-17:50

懇親会18:00-19:00

場所：文系センター棟16階、スカイラウンジ

会費：1500円（院生1000円）

第2日 6月3日（日） 午前

第1分科会「インド経済」09:30-12:20

場所：文系センター棟15階、第6会議室

司会：山本盤男（九州産業大学）

09:30**分科会趣旨説明**：佐藤隆広（大阪市立大学）

09:35**報告1**：佐藤隆広（大阪市立大学）「インド経済の生産性分析」図表

10:05**報告2**：久保彰宏（流通科学大学非常勤講師）「インドの金融政策と実体経済：構造VARモデルによる検証」図表

10:35**報告3**：上池あつ子（甲南大学非常勤講師）「インド医薬品産業の課題—価格規制をめぐって」

11:05**報告4**：福味敦（東海大学）「インド州政府財政政策の政治経済学的分析」

11:35**コメント**：二階堂有子（武蔵大学）、山本盤男（九州産業大学、第4報告のみ）

11:55**討論**

第2分科会「東南アジアの労働移動」09:30-11:40

場所：文系センター棟15階、第7会議室

司会：清水一史（九州大学）

09:30**分科会趣旨説明**：田村慶子（北九州市立大学）

09:35**報告1**：水野敦子（大阪市立大学大学院）「ASEANにおける非熟練労働力の域内移動—ミャンマーからタイへの労働力移動に関する事例研究—」

10:05**報告2**：小ヶ谷千穂（横浜国立大学）「>送り出し国フィリピンの生き残り戦略～1990年代後半以降の海外雇用政策の展開と現状から」

10:35**報告3**：田村慶子（北九州市立大学）「東南アジアの国際移住労働とジェンダー」

11:05**コメント**：石井由香（立命館アジア太平洋大学）

11:20**討論**

自由論題（1）11:40-12:20

場所：文系センター棟15階、第7会議室

司会：吉岡英美（九州大学）

11:40**報告**：梁京姫（立命館大学非常勤講師）「人事管理制度の変化による女性労働への影響—韓国の金融業を中心に—」

12:10**コメント**：遠藤敏幸（同志社大学）

12:15**討論**

第2日 6月3日（日） 午後

昼食12:20-13:00

場所：文系センター棟15階、第5会議室

（注）事務局が軽食（おにぎり、サンドイッチなど）を準備します。

自由論題（2）13:00-14:20

場所：文系センター棟15階、第6会議室

司会兼コメント： 石上悦朗（福岡大学）

13:00**報告：** 陳友駿（大阪市立大学大学院）「中米反ダンピング紛争とそのインパクト—鉄鋼業のケースを中心に—」 図表

13:40**報告：** 中津雅昭（専修大学大学院）「現代インドにおけるヒンドゥー・ナショナリストの運動戦略と在外インド人」

自由論題（3） 13:00-14:20

場所：文系センター棟15階、第7会議室

司会兼コメント： 小川雄平（西南学院大学）

13:00**報告：** 松井範惇（山口大学）「中国のマイクロ・クレジットと貧困削減」

13:40**報告：** 中岡深雪（大阪市立大学大学院）「上海における住宅事情と宅地展開」

2006年度アジア政経学会 西日本大会のご案内 7月8日(土)

会員各位

2006年5月31日
アジア政経学会 西日本大会
実行委員長 塚本隆敏

アジア政経学会2006年度西日本大会（7月8日土曜日）のご案内

謹啓 初夏の候 会員各位にはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、2006年度のアジア政経学会西日本大会を下記のとおり、中京大学（八事キャンパス・センタービル6階）において開催いたします。多くの会員にご参加くださり、〔経済進出・NGO・貧困〕、〔政府の経済政策及び役割について〕の今年度の西日本大会を稔りあるものにいたしたくご案内申し上げます。

今回、西日本大会では共通論題を設定しませんでした。しかも、分科会も少なく、二分科会です。しかし、そのテーマに多岐にわたっており、時宜にかなったものが多く報告されます。二分科会のタイトルを紹介しますと、第1分科会で、〔経済進出・NGO・貧困〕を、第2分科会で、〔政府の経済政策及び役割について〕報告があります。全部で12人の方々が本大会で報告され、今日的な問題をテーマに、多様な視点から問題提起がなされるものと思います。

このアジア政経学会西日本大会が、アジア政経学会の地方大会を推進し拡大するよう、会員各位の積極的な参加をお待ちしております。皆様、お誘い合わせの上、中京大学八事センタービル6階にお越しください。

敬白

■ アジア政経学会2006年度西日本大会実行委員会

塚本隆敏（総合政策学部・実行委員長）

連絡先：

〒466-8666 名古屋市昭和区八事本町101番地の2

電話 (052) 835-7111

研究室直通電話 (052) -835-7643

FAX (052) -835-7197

中京大学総合政策学部 塚本研究室 内線6314

アジア政経学会2006年度西日本大会プログラム

日 程： 2006年7月8日（土）

会 場： 中京大学八事キャンパス6号館・0602、0603教室

主 催： 中京大学アジア政経学会西日本大会実行委員会

受付開始： 9：00～（センタービル6階）

分科会： 第1分科会——0602教室

第1分科会 【経済進出・NGO・貧困】

午前の部 (10:00~12:00) 司会者: 中屋信彦 (名古屋大学)

第1報告 (10:00~11:00、報告30分、討論15分、質疑15分)

報告者: タンタン・アウン (愛知大学国際問題研究所客員研究員)

テーマ: バンコクの首都圏及び周辺地域におけるミャンマー人移民労働者の政治経済

討論者: 加納寛 (愛知大学)

第2報告 (11:00~12:00、報告30分、討論15分、質疑15分)

報告者: 平川 均 (名古屋大学経済学研究科)

テーマ: 賠償と経済進出

討論者: 北原淳 (龍谷大学)

午後の部 (13:00~17:00) 司会者: 藤田幸一 (京都大学)

第3報告 (13:00~14:00、報告30分、討論15分、質疑15分)

報告者: 久保彰宏 (大阪市立大学大学院経済学研究科)

テーマ: タイの金融政策ショックがマクロ経済変数に与える影響
—Structural VECMによる分析—

討論者: 猪口真大 (京都産業大学)

第4報告 (14:00~15:00、報告30分、討論15分、質疑15分)

報告者: 趙 秀梅 (法政大学・日本学術振興会外国人特別研究員)

テーマ: 権能互譲—「社区」における中国のNGO活動の調査から

討論者: 阿古智子 (姫路獨協大学)

第5報告 (15:00~16:00、報告30分、討論15分、質疑15分)

報告者: 水野敦子 (大阪市立大学大学院経済学研究科)

テーマ: ミャンマーの関税制度改革
—AFTA/CEPT協定の実施との関連において—

討論者: 西澤信善 (近畿大学)

第6報告 (16:00~17:00、報告30分、討論15分、質疑15分)

報告者: 野田真里 (中部大学国際関係学部)

テーマ: カンボジアに寺院コミュニティにおける草の根からの貧困削減

討論者: 岡本真理子 (日本福祉大学)

第2分科会 【政府の経済政策及び役割について】

午前の部 (10:00~12:00) 司会者: 伊藤正一 (関西学院大学)

第1報告 (10:00~11:00、報告30分、討論15分、質疑15分)

報告者: 陳 怡旻 (京都大学大学院経済学研究科)

テーマ: 中国における「見なし拠出建て賦課方式」養老保険制度の導入

討論者: 紀平良昭 (愛知学泉大学)

第2報告 (11:00~12:00、報告30分、討論15分、質疑15分)

報告者: 三宅康之(愛知県立大学外国語学部)

テーマ: 政治経済学から見た中国の地方政府主導型経済発展

討論者: 巖善平(桃山学院大学)

午後の部 (13:00~17:00) 司会者: 上原一慶(京都大学)

第3報告 (13:00~14:00、報告30分、討論15分、質疑15分)

報告者: 藤井大輔(神戸大学大学院経済研究科)

テーマ: 地域開発公共投資に対する住民側の需要について
—四川省小金県調査データを用いて—

討論者: 川井伸一(愛知大学)

第4報告 (14:00~15:00、報告30分、討論15分、質疑15分)

報告者: 朝元照雄(九州産業大学経済学部)

テーマ: 台湾における産業政策の評価

討論者: 宮城和宏(北九州市立大学)

第5報告 (15:00~16:00、報告30分、討論15分、質疑15分)

報告者: 佐々木結(神戸大学大学院国際協力研究科)

テーマ: 信頼と国家の役割に関する一考察

—インド・マディヤ・プラデーシュ州及びタミル・ナードゥ州村落パンチャーヤトにおける
徴税率比較を通して—

討論者: 高屋和子(立命館大学)

第6報告 (16:00~17:00、報告30分、討論15分、質疑15分)

報告者: 山本郁郎(金城学院大学現代文化学部)

テーマ: ジャワ金属加工産地のネットワーク形成と政府の役割

討論者: 細川大輔(大阪経済大学)

大会実行委員会からのお願い

1 パソコンを使用される方は、ノートパソコンを各自ご持参ください。

2 出欠アンケート

別添の出欠アンケートにご回答ください。6月30日までに、大会専用アドレスに電子メールでご送信
いただくか、同封の封筒で大会事務局へご郵送ください。アンケートWORDデータ

3 要旨集

報告者のレジюме(各1ページ)を1冊にまとめた大会要旨集を受付で配布します。聴講する各部会を
選ぶ際の参考にしてください。それぞれのフルペーパーは学会のホームページで閲覧できるように掲載す
る予定です。聴講する各部会を選ぶ際の参考にしてください。

3 懇親会

懇親会は分科会会場のセンタービルとは違って、その隣の3号館1階のエルバ亭で、17:30~19:30に
開催します。参加を希望する方は、参加費用の5000円を当日、受付でお払いください。多くの皆様のご
参加を心よりお待ちしております。